

ICT を活用したオンライン不登校対策を実施します

1 概要

全国的に不登校の児童・生徒の増加傾向に歯止めがかからず、不登校はどここの学校でも、どのクラスでも起こりうる状況となっています。多摩市教育委員会では、令和2年11月に「不登校総合対策」を策定し、教育センター（適応教室含む）や学校と連携しながら支援をしていますが、より一層の対策の強化が求められています。

そうした中で、多摩市教育委員会は、東京都教育委員会が構築したオンライン上の3D仮想空間（バーチャル・ラーニング・プラットフォーム、以下VLPと言う）を活用し、GIGAスクール構想での一人一台端末環境のもと、従来の現実世界での支援に加え3D仮想空間上での支援を実施します。併せて、令和5・6年度に民間提案で城南進学研究社のオンライン学習ソフト「デキタス」を、学校に登校できない、もしくは、いわゆる別室登校（スペシャルサポートルーム）の児童・生徒などに対しても試行的に導入し効果の検証を行います。

2 内容

(1) 3D仮想空間（VLP）でのオンライン支援内容

①対象・開始

不登校児童・生徒のうち、学校や関係機関とのつながりが途切れがちな児童・生徒を主たる対象に「多摩市フレキシスクール Online」として10月から児童・生徒の支援開始。

②支援・サービス内容

市から提供するアカウントにより、自宅等でもタブレット端末などを用い入室が可能。3Dの仮想空間で、児童・生徒がアバターを使用して待機している相談員と話したり、他の児童・生徒と交流が可能です。仮想空間で「自分の気持ちを伝え、理解してもらえた」、「活動を通じて、ほめられた」といった経験を得ることができます。

- 相談・交流：明星大学心理学部の大学院生による相談や、児童・生徒同士の交流促進
- 授業：星槎国際高等学校の教員によるソーシャルスキルトレーニングの実施
- その他：東京都教育委員会が用意をした外部コンテンツの学習支援「デキタス」、日本語学習「すららにほんご」（希望者）、なども利用可能となっています。

(2) オンラインでの学習支援の試行実施

不登校児童・生徒に対して、城南進学研究社のオンライン学習ソフト「デキタス」を試験的に導入し、学習の支援を行います。なお、民間提案として令和5及び6年度は無償で提供をいただきます。ソフトの特徴として、問題を解くだけでなく、キャラクターによる授業（レジュメ付き）を受けることができ、個々の児童・生徒の進み具合に応じて学習が可能です。

文部科学省の不登校対策 COCOLO プランにある「不登校の児童生徒すべての学びの場を確保し、学びたいと思ったときに学べる環境を整える」の実現に向け、学校に登校できない、または別室登校をしている児童・生徒などに幅広くオンライン学習支援ソフトを利用してもらい、効果の検証をしていきます。

<別添資料>・VLP チラシ「多摩市フレキシスクールOnline」

問い合わせ

教育部教育指導課・教育センター

電話：042（338）6925